

社会を明るくする標語

洞爺湖町合同補導委員会(永井信久委員長)が、6月25日から8月31日の約2カ月間虻田地区の各小中高校で「社会を明るくする標語」を募集し、各学校で入賞作品を決定しました。各学校の優秀作品を紹介します。

虻田小学校

あいさつは 友達できる すご技だ
ごみ拾い だれかじゃなくて 自分から
「このくらい」 こんな気持ちで 命取り
2年 清水大也
3年 浜中 鈴音
5年 成島 励

洞爺湖温泉小学校

おともだち なかよくしたら たのしいね
ありがとう 言ってくれたら うれしいな
やさしさは みんなをつつむ ことばだよ
2年 南 野乃香
4年 石川 友菜
6年 根本 協

虻田中学校

「キラキラ」と 華麗に光る 君の夢
夢ひらく 明日見る未来に 歩み出せ
あいさつは 心の架け橋 みんなの輪
1年 成島 勇
2年 五十嵐公輔
3年 小山 紗季

洞爺湖温泉中学校

傷ついた 心に響く 友の声
命って かけがいのない 宝物
今だから 地球の叫び 受け入れて
1年 高橋 拓輝
3年 外川 桜
3年 外川 桜

虻田高校

ボーイ捨ては ダメだよちゃんと 持ち帰ろう
「ありがとう」 言って言われて 笑顔咲く
顔合わせ 挨拶飛び交う 通学路
1年 畑山 玲奈
2年 指本 梨緒
3年 竹鼻 彩香

ふれ合い七夕夏まつり

願いごとの短冊飾る

洞爺駅前前の前浜につながる大通りで開催された「ふれあい七夕夏まつり」(主催洞爺湖町実行委員会)の一環で、8月9日から20日まで、役場ロビーと駅前交流センターに、町民の皆さんの夢や希望を書いた短冊250枚が飾り付けられました。

短冊の願い事は、家族を思ったものから、町政に対するものまで幅広い内容で、子どもからお年寄りまで、多くの町民の皆さんから寄せられました。

同時に小林克美さん(虻田3区)の協力で、七夕まつりで有

名な仙台から譲り受けた豪華な七夕飾りが、役場ロビーに飾られ、町民の目を楽しませました。短冊の内容の一部を紹介します。

- ・家族がいつまでも幸せでありますように
- ・健康で暮らせますように
- ・洞爺湖町にずっと住めますように
- ・おじいちゃんが元気になりますように
- ・すうに、長生きできますように
- ・世界が平和でありますように
- ・早く財政が健全な町になりますように

特定健康診査・肝炎ウイルスエキノコックスがん検診のお知らせ

11月15日(月)～17日(水)は虻田地区、18日(木)～19日(金)は洞爺地区で集団健診を行います。詳しくは9月に回覧したチラシをご覧ください。

申込み締め切りは10月29日(金)となっておりますが、予約制で定員になり次第締め切らせていただきます。

お早めに電話かファックスにてお申込みください。



詳しくは、洞爺湖町健康福祉センターさわやか(☎76-4006/FAX 76-1877)へ。